



～アンラシネを目指します～

第20号 2014年7月10日発行



屋上庭園檸檬で出来たオクラ

- 「障害による不利益を被らない」「障害の有無にかかわらず、同じスタートラインに立つ」ということは教育の場面ではまだまだできていないと感じる。（特別支援学校教員、男性）
- 人は権利において皆同じ。人は皆違う（多様性において）。条約12条は現在の仕事に通じ、社会のあり方を問われていることは自分自身を問われていることと感じます。日々の指針としていきたいと考えます。（相談員、女性）
- 成年後見制度に関しては自分の仕事の立場から、繋げていくことが役割の一つとされているが、今日のお話を伺って、現状のメリット・デメリットをきちんと理解した上で制度の紹介・説明をしていかなくてはならないと思った。（相談員、女性）

参加者の皆さんのが感想は様々でしたが、総じて、研修時間が足りず、もっと深くお話を伺いたかった、「自己決定、意志決定支援」の件りをもっと深めたかったと積極的なコメントが多いように感じました。次回以降の日程は以下の通りです。参加はどなたでも結構です。奮ってご参加ください。

第2回 7月3日（木）18～20時 講師：須藤 明氏（横浜市特別支援教育総合センター）

第3回 8月20日（水）18～20時 講師：滝坂 信一氏（帝京科学大学）

第4回 9～10月頃 講師：当事者

第5回 11月17日（月） 講師：茨木 尚子氏（明治学院大学）

平成26年度 生活創造空間にし研修

## 「障害者権利条約」を学ぶ！！

地域活動ホーム ガツツ・びーと西 田中 寿

毎年、今学びたい一つのテーマを定め、一年を通じて様々な視点・切り口から徹底的に学ぶ“生活創造空間にし研修”。今年度は障害者権利条約をそのテーマにし、先日、第1回目の講義がおこなわれました。

2006年12月13日、「障害者の権利に関する条約」が国連本会議で採択され、そこから2014年1月の日本が140番目の批准国となるまで、また批准国となった後も残念ながら私たちの住むこの国では大きな記事・ニュースとしては取り扱われませんでした。何故？今年の“生活創造空間にし研修”はそこからスタートします。

第1回目は東洋英和女学院大学の石渡和美先生にご登壇いただき、「障害者権利条約の批准とこれからの課題」という題目の下、区内外から51名の参加者の皆さんと一緒に学ぶことができました。以下、参加者アンケートの感想（自由記載）を抜粋し、紹介します。  
○地域生活を支援する者として、「地域で暮らす」ことはただ地域で住まうことではなく、居場所・役割・支え合っていること、というお話を改めて地域生活を支えることとは何だろうと考えさせられました。  
(障がい福祉施設職員、女性)

# 平成26年度 西区地域自立支援協議会始動！

6月12日（木）に代表者会議が行われ、いよいよ本格的に平成26年度の西区地域自立支援協議会が動きだしました。

今年度も継続してシンポジウム・カレッジ事業は行われるのはもちろん、今年の目玉！？として注目されているのは、「西区の知恵袋」です。

自立支援協議会に参画する事業所の担当者の方々がインターネット上でそれぞれが感じるニーズ、西区の課題を挙げ、それに対して各担当者がコメントをしていくことにより、できるならば解決まで結びつけていく、必要あれば緊急招集してみんなで検討するといった新たな仕組みが、「西区の知恵袋」です。

そのほかに、今年も参画している皆さんの中から、新たな「仕掛け」が行われます。

販売委員会では、発足してはじめて研修を企画して実施します（\*7月11日、『わかる！ 売れる商品の考え方』）。また、昨年度参画の皆さんに承認いただいた「姉妹自立支援協議会」（岩手県釜石市との連携）から、何かしらの取り組みを行います！

余暇支援部会では、4年継続してきた夏・冬余暇の振り返りも含めて、「ニーズ調査」を実施します。

もちろん、新たな取り組み以外にも今まで実績ある各部会・委員会が新鮮な気持ちで継続していくために、それぞれで試行錯誤しながらさらに実績を積み上げようとしています。

「西区の知恵袋」は、まだまだ試行段階ですので、どこまでニーズ・課題を拾えるかは未知数であります。

ですが、やってみないことには新たな道は開けない！

さてさて、この新たな道は、どのような景色を皆さんに見せてくれるのでしょうか？？？結果は次号の広報にて…。

\* 7月11日に行われる研修については、  
この広報誌が発行される際には研修は  
終了しています。

さて、今年もスタート  
ダッシュ！！  
息切れしないように頑  
張るぴょん！



（うさ男）

# 4月からエヌ・クラブに仲間入り ともしひショップ



## ～「育成会」から「県央福祉会」へ…～

平成26年4月から下記のともしひショップ4店舗の運営が「手をつなぐ育成会」から「県央福祉会 エヌ・クラブ」へと引き継がれました。写真は記念すべき「ともしひショップ 第1号（県庁店・1989年開店）」です。お昼時はたくさんのお客様で賑わっています。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

### ●メニューの一例

コーヒー・紅茶/ジュース類	290円～
ハヤシライス/カレーライス	700円～
ナポリタン/ミートソース	650円～
その他季節のメニューなど	

苦手も得意もすべて活かして、個性ゆたかに働く場所を目指して。

「ともしひショップ」開店から20余年、利用者さんが生き生きと働く環境づくりを目指し、現在も様々な取り組みをしています。

### ●発信の場所、そして集う場所へ・・・

ともしひショップが大切にしたいこと、それは「障がいのある方が働くということの意味や価値・可能性」を、地域の皆様に発信していくことだと思います。多くの方に「ともしひショップ」の活動を知っていただき、地域の輪を広げてゆけたらと思っております。

ともしひショップ（県民センター店）では、西区自立支援協議会「わいわい市」で生産した製品の販売もしています。ショップでは個性豊かなメンバーが、みなさまのご来店をお待ちしています。ぜひ足をお運びください。

### ●新たな仲間を求めて・・・

利用者さんを募集中です。ご興味のある方はエヌ・クラブまで。（TEL:045-250-6470 担当：最首・山戸）

横浜市内に4店舗！ぜひお越しください！



ともしひショップ ミュージアム店（喫茶・軽食）

営業時間

10:00～17:00



231-0006 横浜市中区南仲通5-60 TEL:045-212-1656

営業時間



ともしひショップ スマイル店（喫茶・軽食）

10:00～16:00



221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2 TEL:045-311-8751

営業時間



ともしひショップ 県民センター店（喫茶・軽食・製品販売）

9:00～17:00



221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 TEL:045-312-1121

営業時間

ともしひショップ 県庁店（喫茶・軽食）

10:00～16:00

231-0021 横浜市中区日本大通1 TEL:045-210-1111

# 邂逅コンサート Vol.13

2014年6月17日【火】18:30~

今宵の邂逅コンサートは「シャンソン」「ピアノ」「ダンス」による融合！まさに邂逅【新たな巡り合い】でした(^^)/ 3人の個性が融合したすばらしいステージでした。

滝のようにあふれ出るピアノ…♪

音域の広さに驚くすばらしい歌声（カウンター・テナーと言うらしい）…♪

音に合わせたタップだけではないまさしく表現者…♪

今までの夜のコンサートにはなかったあふれるパフォーマンスがありました。

\*カウンター・テナー…西洋音楽における成人男性歌手のパートの一つで、女声に相当する高音域を歌う。



## 腹黒日記～黒々なるまことに～ ☆妖怪のせいなのね☆

読者の皆さん、「妖怪ウォッチ」なるアニメをご存じだろうか。今、日本中の小学生が夢中になっているテレビ東京系のアニメである。世の中で起こる不可解な出来事の裏側には必ず妖怪が潜んでいて、普段、人間はその妖怪の姿を見ることはできないが、主人公の少年ケータが腕にする妖怪ウォッチを使えば、妖怪が可視化され、その妖怪とコミュニケーションがとれるようになる、そして妖怪を満足させると友達の証としていつでもその妖怪が呼び出せる妖怪メダルがもらえるといったあらすじだ。うちの子どもたちもれなくこの流行に乗っていて、テレビ放送は毎回欠かさず見ている。もちろんこの飽食の時代、それだけでは済まない。妖怪ウォッチは妖怪メダルを読み取れるおもちゃとして定価3500円ほどで販売されているが、おもちゃ売り場では全く手に入らず、ネット上で1万円近くで取引される。妖怪メダルもレアリティ次第だが、1万円を超えるもの（元々、1個100円）も存在する。常々、私はこの社会現象こそ文字通り妖怪が潜んでいると感じているが、先日、それを証明する出来事が起こった。ある地域のお祭りに子どもたちと出掛けた際の話だ。妖怪ウォッチの関連商品が当たるくじ引きは今や露天商のヒット店舗となっており、うちの子どもたちもその罠に吸い込まれていく。当然、散財し、お目当ての物は当たらない。それでも、一定回のはずれを重ねるとレアリティの低い妖怪メダルを残念賞としてもらえるという店があった。

うちの息子がもらったメダルは「ムダヅカイ」だった。

帰路、息子の足取りが重かったことは言うまでもない。

（腹ぐろーる）



生活創造空間にし URL : <http://www.souzoukuukannishi.org>

【発行・印刷】生活 創造 空間 にし広報委員会 〒220-0055 横浜市西区浜松町14-40

☎ 045-250-6506 (ガツツ・びーと西) ☎ 045-250-6470 (エヌ・クラップ)